

福高はあなたの「みらい」を応援します！

文理科学科

文理科学科では「みらい学」という特別授業を実施しています。生徒たちが日常生活の中で抱く問題に対し、仮説を立て、実験などを通じてそれを検証し、問題解決の糸口をつかんでいくというものです。これまでこの「みらい学」の中で様々な研究がおこなわれてきました。中でも福知山市内で販売されている「ぶどう大福」は昨年の2年生が考案した商品です。福知山を活性化させるために生徒たちが生み出しました。このように「みらい学」では自分の興味関心に応じた学習ができます。

今回は今年の生徒たちの活動状況を報告したいと思います。

“自由に！ 楽しく！ みらい学”

「みらい学Ⅱ」 京都大学連携講座

(5月23日(水)開催)

現在、2年生が受講している「みらい学Ⅱ」では、6班に分かれ、それぞれ自分たちの興味ある研究テーマに基づき、研究活動を進めています。今回のこの京都大学連携講座では、京都大学の先生方とミーティング形式で、各自の研究テーマにおける研究手法についてアドバイスをいただきました。自分たちでは気付かない点を丁寧に御指導いただき、今後の生徒たちの研究活動が大きく飛躍するものと期待されます。

この京都大学連携講座は9月にも実施する予定です。次回は研究発表の手法についてご指導いただきます。

京都大学からお越しいただいた講師の方々

京 都 大 学

京都大学地域研究統合情報センター

京都大学大学院地球環境学堂

京 都 大 学 総 合 博 物 館

名 誉 教 授

教 授

准 教 授

研 究 員

小 山 勝 二 先 生

押 川 文 子 先 生

水 野 啓 先 生

山 下 俊 介 先 生



先生は楽しそうだし、
生徒はみんな真剣だね。



文理科学科 2年 時武 孝介 福知山市立日新中学校出身

京都大学の有名な先生方がお越しになるということで、面談する前はとても緊張しました。しかし、始めてみると、私たちのペットボトルロケットの研究に対し具体的な実験の方法などを丁寧に教えてくださいました。そのおかげで、リラックスしてミーティングに臨むことができました。

ペットボトルロケットがまだ実際に飛ばせていないということもあり、あまり、具体的な説明ができなかったのは少し失敗だったかなと思います。そんな中でも、「ペットボトルロケットと本物のロケットをくらべて、必要なものと不必要なものは違うのか」という観点でご指導いただけたのは一番の収穫だったと思います。

また、研究内容とは異なった観点の内容を教わりました。それは「普通のものなら前から引っ張ったほうが安定するはずだが、ロケットの場合は後ろから押している。ロケットは不安定なものなのではないだろうか」という話です。僕の目にはロケットはロケットとしか映っておらず、力を受けて動いている物体だとは、あまり意識していませんでした。だから、なぜ後ろから力を受けてあれほど上へ飛んでいけるのかは、僕にとって疑問ではなかったのです。先生方の話を聞いて、「ああ、なるほど！」と思いました。このように本質を考えて浮かんでくるような疑問を検証していくことができれば、自然と良い研究になるのではないかと思います。短時間ではありましたがたくさんのヒントをいただきました。今後の研究で生かしていきたいと思っています。先生方ありがとうございました。



「みらい学Ⅰ」 研究交流会

研究成果を“自分の言葉”で堂々と発表

1年生にとって初めての研究発表となる「研究交流会」を5月18日（金）に開催しました。4月14日（土）の特別講義で土佐幸雄先生（神戸大学大学院農学研究科教授）が生徒たちに4つの課題を提示されました。この課題の中から自分たちが選んだ課題について、各班がポスターセッションの形式で発表しました。



文理科学科 1年 東 真里奈 舞鶴市立青葉中学校出身

今日は待ちに待った研究交流会でした。準備期間の一ヶ月は本当にあっという間でした。グループ内では、なかなか意見がまとまりませんでした。また、初めてのポスター作製が上手いかず、大変でした。そんな中で、「みらい学」でしか学べない、「協調性」や「分かりやすい説明の仕方」など、これからの社会生活の中で必要とされるだろう多くのことを学習することができました。

本番では、「緊張」するというより「楽しむ」ことができました。「観客はどんな反応をしてくれるのかな」と発表前にわくわくしていました。原稿をみて発表をしているなかで、ふと顔をあげてみると、みんな私の話を真剣に聞いてくれていました。それがとてもうれしかったです。おかげで話したいこともどんどん浮かんできて予想通り楽しめました。最初のほうは時間の感覚が分からなくて焦って飛ばしたりしたところもありました。しかし、2度目の発表では時間配分を上手く決めることができました。次回からは事前の練習の中で、時間の使い方も含めて考えていきたいと思っています。また、ポスターの反省点も見つかったので、こちらも改善したいです。

今回初めての研究交流会で迷うことが多かったのですが、無事成功して良かったです。次回もがんばります。